

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4691400107
法人名	医療法人 浩愛会
事業所名	グループホーム ひいらぎ
所在地	鹿児島県垂水市終原625番地2 (電話) 0994-35-3686
自己評価作成日	平成31年2月20日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	平成31年3月15日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

事業所理念を念頭に入居様が安心・安全に一日過ごせる様にスタッフ一同心がけてます。
行事や会議等地域の方々と交流を図りながら気軽に寄って頂けるような雰囲気作りを行っています。
季節に応じた食事やおやつ作りを行い入居様と一緒に下ごしらえ・準備を行い提供しています。
スタッフも明るく笑顔で対応し入居様が快適に過ごす事が出来る様に努めます。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- ・当事業所は独自の理念を掲げ、事業所の年度目標を確認しながら、管理者と職員はその理念を共有して実践に繋げている。隣接して同法人の小規模多機能があり、日頃から行き来して、交流やレクリエーション等も合同で実施し、災害時の協力関係も構築している。
- ・町内会に加入し、文化祭や清掃など、地域行事にも積極的に参加する一方、事業所主催の夏祭りやクリスマス会などにも保育園児の参加がある。野菜の差し入れなどもあり、地域と積極的に交流している。
- ・管理者や職員は利用者の習慣や思いを把握し、芋ほりをしたり、寿司やそばなどの外食も楽しめるよう支援している。
- ・管理者や職員は外部講師による研修や勉強会を実施し、高齢者虐待防止の心構えを共有し、防止に努めている。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	事業所理念を基本に目標設定を行い管理者と面談を通して実践出来る様にしている。	理念は玄関や事業所内に掲示し、さらに事業所の目標を定めて評価をしている。2ヶ月毎に、個人面談を実施し、管理者と職員は理念を共有し、理念に沿ったケアの実践につなげている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	近隣での挨拶や会話も心掛けており行事等交流ができる様計画し行っている。	自治会に加入し、文化祭や清掃等の地域行事に参加している。保育園児との交流・ボランティアの受け入れ等も行っている。地域から野菜の差し入れもあり、地域と親しく交流をしている。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	以前は寸劇等で認知症に対する理解等活動を行い理解してもらえる様にしている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
4	3	<p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>会議の中で地域や市役所・民生委員の方々の意見等訊いていき問題解決出来る様に取り組んでいる。</p>	<p>会議は定期的開催している。事業所の状況やヒヤリハット・事故報告・外部評価結果報告等を行い、参加者からも多くの助言や提案が出され、事業所への理解を深めたり、情報発信の場ともなっている。そこでの意見を職員で話し合い、サービス向上に活かしている。</p>	
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。</p>	<p>行事や運営推進会議等担当者と情報を交換したり話を行い協力関係を築いていけるよう取り組んでいる。</p>	<p>市担当者とは、窓口で更新手続きや事業所の実情などを相談し、アドバイスを得ている。市主催の研修会に参加したり、運営推進会議に出席してもらい連携を深めている。</p>	
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<p>法人内での勉強会や委員会等で身体拘束の理解や取り組みに努めている。</p>	<p>法人全体で身体拘束廃止委員会を中心に研修会を行い参加している。事業所でも身体拘束についての勉強会を行い、言葉による拘束を含め事例検討などで職員の共通認識を図り、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。昼間、玄関は施錠せず、外出しそうな様子の時は、見守りや同行など職員の連携で安全な暮らしを支援している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	研修や法人内での勉強会を通して虐待に対する認識に努めている。職員同士意識し合い防止に努めている。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	年1回市役所や外部からの勉強会を行っています。中々難しいので学ぶ機会をもう少し必要とする。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。	契約時入居者のリスク等話をしっかり行い御家族とコミュニケーションを図りながら分からない事等ある時にはその都度対応している。		
10	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。	御家族や面会時に意見を訊いたりするも中々話が出てこない。意見箱も設置しているが活用されていないので話がある時は早急に対応している。	利用者からは支援の中で思いを把握している。家族とは、電話で意見を聞いたり、「ひいらぎ・くぬきの里便り」で状況報告を送付している。出された意見や要望で、「パチンコへ行きたい」との希望があり、家族と話し合い、楽しみのひとつに反映させた例もある。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。	個人面談を2ヶ月に1回以上行い意見等聞いて反映できる様に行っている。	管理者は、ミーティングや個人面談等で職員の意見や提案を聞き反映を図るよう心がけている。勤務表の調整をしたり、ベッドから畳に布団を敷いての生活に変更して危険防止をしたり、夫婦を同じ居室にして生活に安定を図るなど、ケアの改善や働きやすい職場に反映させている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。	就業規則を職員にも目を通してもらっている。少しでも改善出来る様努めている。		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	法人内の勉強会や研修等参加し向上出来る様努めている。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	研修や地域の集まり・行事等で情報共有し職員にも伝えていき取り組んでいる。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	御本人や御家族の希望等聞き状態を見ながら安心して過ごせる様職員間でも情報共有している。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	御家族とコミュニケーションを図りながらその中で不安や悩み事を把握して解消できる様取り組んでいる。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	御家族・御本人の話を聞いていき会議等で職員と話し合いを行い提供できる様に努めている。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	御本人が出来る事ややりたい事があれば一緒に行い自宅に居る様な雰囲気作りも行っている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	御家族に御本人の状況を伝えていき要望等あれば出来る様に努めている。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	御本人の馴染みのある方や場所など把握し途切れない様に支援している。	家族や親戚・友人の訪問時は一緒にお茶を飲んだりしている。馴染みの場所や理美容院等への支援をして、継続的關係が途切れないよう働きかけている。手紙や電話の取次ぎなども行っている。家族の協力で外出や外食・墓参などに出かけている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	一人一人の關係性を把握しトラブルがないよう早目の対応を行っている。		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの關係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	行事や催し物等声掛けを行いその時に困り事や相談が出来る様努めている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	御本人の馴染みのある方や場所など把握し途切れない様に支援している。	日常生活の中で、個々人の思いや希望・意向の把握に努めて支援している。申し送りノートや介護記録等で情報を共有している。困難な場合は日報や個々の記録等で情報を把握し、家族と話し合い、本人の思いに添うように支援している。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	御家族からの情報や入居前の情報をもとにサービスに活かせる様努めている。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	一人一人の情報を職員間でも共有し活かせる様にしている。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	ケア会議で意見交換を行っていき御本人・御家族にとって少しでも快適に過ごされる様計画を作成している。	本人や家族の思いや希望を把握し、主治医の意見を踏まえ介護計画を作成している。「実践記録」で毎日確認している。3ヶ月毎にモニタリングを実施し、6ヶ月毎に見直している。その都度現状に即した介護計画を作成している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	ケア会議等で情報収集し介護計画の見直し等行っている。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	一人一人の状況を把握し職員間でも情報共有しながらサービスが行える様取り組んでいる。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	行事等通して地域交流が出来る様に支援している。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入居時かかりつけ医を把握し連携をとりながら緊急時対応等にもすぐに対応出来る様連携をとっている。	入居契約の時点でかかりつけ医の確認をしている。今までの主治医の希望があれば継続している。医療機関との連携を密に行い、受診に職員が行った場合は家族に報告をしている。24時間医療連携体制もとっている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>入居者様の顔色や異変等看護師に伝え早目の対応を行っている。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>入院時は連携シート作成し情報提供を行い適切な対応が出来る様になっている。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>御家族に時期をみて意向等話を聞いていき主治医共話し合いをしながらチームケアが出来る様取り組んでいる。</p>	<p>マニュアルや指針があり事業所でできる事を説明している。重度化になってきたら早期に主治医と家族・関係者で話し合い、方針を確認し、24時間医療連携体制を取っている。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>避難訓練時AED心肺蘇生法の訓練を行っている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協体制を築いている</p>	<p>避難訓練を行ったり地域の方と合同避難訓練を計画したりしながら緊急の対応に備えている。</p>	<p>災害対策避難訓練を消防署の指導を受けて年2回昼夜間想定で行っている。自主訓練を年1回している。桜島の噴火や津波対策の訓練もマニュアルに沿って、隣接している小規模多機能ホームと合同で実施している。土砂災害の対策として側溝の掃除も行っている。防災無線ラジオも設置している。防災器具の点検は業者に委託して定期的に行っている。備蓄は水・米・インスタント食品等がある。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	<p>○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保</p> <p>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている</p>	<p>言葉使いに気をつけていき人格を尊重しながら接し方等対応を行っている。</p>	<p>トイレ誘導を周りに気づかれなないように声かけしたり、使用中のトイレのドアをしめたり、居室に入る時はノックして声かけして了解をもらい入室している。入浴時も羞恥心への配慮をしながら人格の尊厳を守っている。自己決定できるような言葉かけをしている。</p>	
37		<p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている</p>	<p>御本人の思いを大切に希望が叶えられる様働きかけている。</p>		
38		<p>○日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>一人一人の思いを大切にその方のペースに合わせてながら支援している。</p>		
39		<p>○身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している</p>	<p>御本人の思いを大事にし衣服等選んで頂き支援している。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事が楽しい時間になる様職員と一緒に下ごしらえや準備等出来る様声掛けしている。	食材の下準備として筍・つわ・じゃが芋・たまねぎの皮むきや菜園の芋ほり・トマトの収穫など、利用者のできる機能に応じて一緒に行っている。誕生会はケーキを作り、好きなメニューで祝っている。ノンアルコールも出している。外食で寿司やそば屋などに出かけている。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	状態によって食べる量や水分量等替えたりしながら摂取できるようにしている。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	食後声掛け・誘導行い自己にて出来る所は行って頂き出来ない所は手伝っている。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	一人一人の排泄パターンを把握しながらトイレで排泄出来る様誘導を行ったりしている。	排泄の失敗がないように、排泄記録を参考に表情やしぐさ等、習慣やタイミングを見てトイレへの声かけ誘導を行っている。夜間はリハビリパンツやパットなど個々に応じて排泄用品を工夫している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	排尿チェック表を確認し状態をみながら看護師に報告し対応している。		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	バイタルチェックを行い体調を確認しながら声掛けを行っている。	入浴は基本的に隔日になっているが、希望があれば毎日でもできるようにしている。浴室に飾りをして、楽しめる雰囲気大切にしている。足浴や清拭・シャワー浴も行っている。脱衣場にはエアコンがあり温度調整をしている。入浴を嫌がる利用者は今はいない。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	快適にゆっくり休める様温度調整を行ったりしている。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	誤薬のないよう一人一人確認しながら配薬・与薬を行っている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
48		<p>○役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている</p>	御本人の思いに合わせて出来る事は手伝いを頂いたり声掛けを行っている。		
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。</p>	季節に応じた行事や外食等行っている。出来る限り御本人の意向を聞いている。	日常的には、外気浴や近隣の散歩を数人で出かけている。利用者の希望を聞いて出かけている。隣接の小規模多機能ホームとの合同レクリエーションや小学校の運動会等に出かけている。年間計画を立て、初詣や花見・鹿屋のバラ園・外食に出かけている。家族の協力で外泊や外出・外食・墓参などの際にも支援している。	
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	御家族に了承を得て預り金を頂き管理している。		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	御本人が連絡取りたい時はその都度対応している。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>季節に応じた壁面や空調管理等快適に過ごせる様工夫している。</p>	<p>ホールは天井が高く採光もあり明るい。窓を開放して新鮮な空気を取り入れたりしている。空気清浄器やエアコンで調整されている。季節感のある花などが飾られ、居心地よく暮らせるように気配りされている。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>和室やソファ等で過ごせるスペースの確保が出来る様工夫している。</p>	/	/
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>御本人が使用している物等配置にも気を配り快適に過ごせる様配慮している。</p>	<p>居室はベッドとタンス・エアコンが設置されている。自宅で使っていた小物や家族の写真・ぬいぐるみなどが置かれ安心して過ごせる部屋になっている。衣替えや物の配置など家族と話し合い、居心地のよい居室である。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>一人一人に合った環境作りが出来る様に話し合いを行い自立した生活が送れるよう工夫している。</p>	/	/

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)		1 ほぼ全ての利用者の
		○	2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ全ての家族と
		○	2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての家族等が
		○	2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない